

女性自衛官のヘルスケアと健康およびパフォーマンスに関する検討

1. 研究の対象

女性自衛官（16歳以上の未成年含む）を対象とした研究です。

2. 研究目的・方法

一般に女性は、ストレスや過度の運動等によりホルモンバランスに異常をきたし、無月経や月経不順を招くことが知られており、特に女性アスリートの無月経は、骨粗鬆症の原因にもなることから、そのパフォーマンス低下が問題視されています。

現在、全自衛官の約6%が女性で、約1万3000人を占めます。今後も女性自衛官の数は増加する見込みであり、女性自衛官のヘルスケアに関する諸問題に対応する必要があると考えています。特に自衛隊という組織は、日々の体力練成に加え、訓練や派遣活動などの特殊環境における勤務が想定される職業であることから、骨粗鬆症や骨折などを起こした場合に、貴重な人材の喪失となる可能性があります。

本研究の目的は、女性自衛官のヘルスケアに関する調査を行い、現在の女性自衛官における問題点を検討し、得られた知見を元に部隊指揮官や医官に還元することで、自衛隊のパフォーマンス向上及び健康増進に寄与することです。研究期間は、学校長承認後から令和5年12月31日までを予定しています。尚、本アンケートで得られた情報は職場の上司、同僚等、本研究に関係のない医官等に知せることはなく、ご協力いただいた方の個人情報には厳重に管理いたします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：アンケート

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて対象となる女性自衛官もしくは代理人（親権者や未成年後見人含む）の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも対象となる女性自衛官に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

防衛医科大学校 産科婦人科学講座

〒359-8513 埼玉県所沢市並木3-2

電話：04-2995-1511（内線2363）

FAX：04-2996-5213

研究責任者：防衛医科大学校 産科婦人科 講師 宮本守員